常磐毎日
発行所　平市田町九九（本町通り）
常磐毎日新聞社　電話（代表）2105・2106番
平市二の二九（本町通り）
叶う産婦人科
▽午后も診察　致して居ります△

石炭離職者の希望の年に

平職安所長　荒川貞雄

新しい年を迎えると言うことは私達の年令になっても、それは、何となく楽しいものである。少年の性がどこか奥底に残っていて、それがふいと頭をもたげるのであろうか。

その楽しさと背中合わせに、現在の自分の職務を考えると、あまりにも責任の大きさに、身体が引き締る思いがする。

まずもって念頭に浮かぶのは、約一六〇〇名の炭鉱離職者の人達の就職問題である。この人達の大部分は、炭鉱保険金または緊急就労対策事業によって、生活を維持している。然も、この人達の約八〇%が三〇才以上の中・高年令層の人達で占めており、就職に際しては、最も困難性のある年令である。何故この年令層の人達は就職が困難なと言うと、先づ年令と賃金、技能と賃金のバランスがとれないこと、また就職先の従業員との年令差による協調性の問題から自然敬遠されるが、更に扱も大きいことは住宅問題である。然しこれのように山積した困難性があるからと言って、放置出来る問題ではない。従って、国家としても今年の国策課題として、何等かの施策が実施されるものと思うが、私共職業安定行政に携わる者としては、当面の現実の問題であるのだから、たとえ数は少なくとも、一名でも二名でも就職させて、この人達の家族を含めた生活の安定をさせてやらなければならない責任がある。

この意味でも、家族持ちの場合は、三カ月から六カ月の間は、単身赴任として遠き、この間に、求人者が責任をもって技能又は、貸家を見つけるとか、家族の少ない人を対象とした失業共稼ぎ等、あの手この手の方法を、求人者に積極的に働きかけて可成りの成功をおさめているので、今年も、あらゆる方法によって行方知れんたる炭鉱離職者に対して、幾分でも光明を与えるために全力を注ぐ決心である。

さて、このような暗い面とは反対に、全く明るいのは、学卒（なかんづく中学校卒業者）の就職である。

「ひつはりだこ」と言う表現よりも、むしろ「生徒が求人者を選考する」と言った方が、ぴったりとする職業指導は本当に早期である。当所管内の中学校の卒業生も昨年の三〇%減従って就職希望者も昨年の一六〇〇名に対して二一〇〇名に減少した。これにひきかえ求人の方は、職業指導で、十一月中旬までに三三〇〇名と相当である。然もそれは数だけでなく、質に於いても大企業を中心にした良質求人が多く、正しく求人求職は概ね適格と職種の就合せと言うところである。

問題は、このような状況下で如何にしたなら地元に従事な年少労働者を残すかにある。昨年度地元に残った者は約三〇%であったが、今年は二〇%の見通しのため、これを昨年並にしたく努力しているが、これは機械的にゆくものではなく、あく迄受入態勢、特に求人条件の向上と、その上にたつての近代的な

新春こんにゃく談義

平市にズバリ注目したら

バスは無理せずに

司会＝さて大平市巡察という目標はこれまた多年の懸案であり宿題であるのだが、これが直ちに実現しそうで却々もって不可能な理由は何処にあるか。またその盛路となっているものは。どうすれば理想的であるかなどの点についてお話を承りましょう。

青田＝これは速やかに実現させるべき問題の余地はない。ことにこれに関しては研究も終って、実現すべき段階にあると思う。

僕は平にいたときから内郷などは炭鉱が不振気となれば土地に人がいなくなる。そして自然に穴ぐらの中に入るような生活をせねばならぬと感じたようだ。殊に先程もいったように、政府は全国的に百万都市を造成するような法案をつくっている。前の町村合併をさらに大きくするので、これがために政府も裏付けのある政策を進めているようだ。その波に乗るためにも多年の懸案を実現するための新しい年にしたいと思う。

大塚＝大平市巡察は内郷、常磐市などが市側施行のさい実行に入るべきもので、ここなん年かはもう実現難だと思う。人間の通性として理屈や口先でどういうことも一席市長になり市会議員になるとそのイスは捨て難いものだ。合併のあと、みんなが前の侭にようなイスにありつければ別だが、だからといってあんな小さい市が五ツも残っているのは不合理だ。大平市は実現すべきだ。しかも平市民としては平がイニシアチーブをとって……。ここでも人物難に出くわす。鈴木屋三郎市長のようながん張り屋が必要だ。

塩満＝市営バスの四周もその前提のニつとみられていたわけだがそのニの動きは消えたようだ。単にバス路線ばかりでなく地方バスの経営感については市会でも調査したことと思うが、一つそのデーターを拝見したい。必ず黒字のところはないと予想される。もしサービスその他の不満があれば、それは各市の申合せによって常磐に、その改善すべき点を申入れすればよいのじゃないか。こんなこと岡崎さんは前の判らぬ人ではないのだからもっと市民に身近かい施設をやるべき事柄があるわけだが。

大塚＝一部を除いて側近チーンさえ市営バス問題は終げているようだし……。

青田＝ウム彼ならスポーツマンでもあるしよいだろう。そうなると県会はうごく。昆渡したところ市会から坂本三二、小野栄一、佐次大一郎、諸氏が挙がり、こうなるとほんとうに若い時代がやって来るような感がある。

池田＝財政君はどうだネ。

青田＝彼はもう県会には出ないらしい。この間その心境を僕のところに手紙でよこしている。

池田＝おしまいまでいることは平市のみに限定しているが、その大常磐市ということになると人物は多いのじゃないか。常磐にも内郷にも勿論にもおもいうわけだが、その多くのうちからよき人選ぶべきだろう。

塩満＝とにかく政治力のある人といつと却々ない。人物的には非難のないよい人であっても力がなければこれからの大世帯を背負って行くわけにはゆくまい。

池田＝そうだ。そうなるともっと皆んな勉強して下さい…というわけだネ。そして政治力を養いつけるようにして欲しい。その力を次の新しい都市計画のために発揮して下さいというわけだが、どうもいまのところは心細い人材じゃあるまいか。

司会＝最後に宿さんから、大常磐市の発展のために希望したい点を願いたい。

青田＝民国の佐藤さんが面白いことを言っていた。

組屋町一帯を浅草のように娯楽街として発展せしめたい。それには映画館でも劇場でもみんなここに集めて繁華街をつくりたい。

というのであった。当時わたしも面白いがむずかしい計画だと考えていた。それから第一に本町通りが狭い。常磐市計画を断行し、浜通りを代表する都市施設にする百年の大計を樹立すべきである。またでい道路を移転して市発展のスペースを拡大し、鉄道官舎移転なども速やかに行うべきである。狭い土地を有効に使うようにすることが切実な問題であると思う。

塩満＝希望条件だが、例の派閥も芸妓組合などによって解消したようであるが、もっと多方面にわたって、旧来のわだかまりを排除して、明朗な都市とせねば、発展のガンとなるのではないか。

池田＝申し上げたいことは山々ある。いつそのこと平市を全部ひっくり返えして、百年の大計を樹立することが望ましいがそんなことも出来まい。それや現状のままでどうするということはわれわれが考えるよりも市会全体の問題であり、市民の問題である。かかることは賢明にして前進的な人々の集りである平市会としては考えのことと思うので申し上げる必要もありますまい。

しかしこれだけは申し上げたいつも貧乏しているので考えさせられることなのだけれども、仕事をするのには金がなければダメであることはもうんであるが。従って大常磐市建設にしても文化、産業向上のための施設にしてもまず第一に財源がカギである。有力な財源を求める方法が研究されているのだろうが市民の負担について限度があるのだから、そう求めるわけにも行くまい。市民のふところを暖くしてよい施設を計画するのがよき政治家の行うべき事ではあるまいか。ここらにも政治力によって補助政策をとるとか、乃至は政府の助成策に便乗するとかの手段をとって欲しいものである。

大塚＝当ほどもいった如く平を大平市にするといつても工業都市にならねばならない以上、消費都市に陥ることだ。その意味で、周辺の人たちを呼び集めるためにデパートをどんどんつくれ、もっとどす黒い、どぎつい飲食街をつくれである。いま程度の田町や白銀街では銭湯れてはつとしない。警察にかられるかな……

塩満＝独占的な色彩を引つ込めることはよいことかも知れないが。この間わたくしは箱根に遊びに行った。例のロープウエーに乗ってしみじみ考えさせられた。堀さんの計画した西武鉄道のコースは一つも利用者がなくて、東急のコースのみ完全に東急の勝利である。

これらを思うと、市営バスとても市民に身近かい施設をやるべき事柄があるわけだが。

大塚＝一部を除いて側近チーンさえ市営バス問題は終げているようだし……。

青田＝ウム彼ならスポーツマンでもあるしよいだろう。そうなると県会はうごく。昆渡したところ市会から坂本三二、小野栄一、佐次大一郎、諸氏が挙がり、こうなるとほんとうに若い時代がやって来るような感がある。

池田＝財政君はどうだネ。

青田＝彼はもう県会には出ないらしい。この間その心境を僕のところに手紙でよこしている。

池田＝おしまいまでいることは平市のみに限定しているが、その大常磐市ということになると人物は多いのじゃないか。常磐にも内郷にも勿論にもおもいうわけだが、その多くのうちからよき人選ぶべきだろう。

塩満＝とにかく政治力のある人といつと却々ない。人物的には非難のないよい人であっても力がなければこれからの大世帯を背負って行くわけにはゆくまい。

池田＝そうだ。そうなるともっと皆んな勉強して下さい…というわけだネ。そして政治力を養いつけるようにして欲しい。その力を次の新しい都市計画のために発揮して下さいというわけだが、どうもいまのところは心細い人材じゃあるまいか。

司会＝最後に宿さんから、大常磐市の発展のために希望したい点を願いたい。

青田＝民国の佐藤さんが面白いことを言っていた。

組屋町一帯を浅草のように娯楽街として発展せしめたい。それには映画館でも劇場でもみんなここに集めて繁華街をつくりたい。

というのであった。当時わたしも面白いがむずかしい計画だと考えていた。それから第一に本町通りが狭い。常磐市計画を断行し、浜通りを代表する都市施設にする百年の大計を樹立すべきである。またでい道路を移転して市発展のスペースを拡大し、鉄道官舎移転なども速やかに行うべきである。狭い土地を有効に使うようにすることが切実な問題であると思う。

若者よ立ちあがれ

司会＝こうなってくるとやはり政治力が云々されるわけで、政治家もっと盛出せよと叫びたくなるわけだが……それでは問題を替えて人物論と行くか。

池田＝市長問題はまだ時間があるようだが、大常磐市巡察とニラミ合わせて、次期市長は誰か…これは新年に当ってのお茶の間の話ではないようだ。三遠南綱市長のほかに人物はないものか。

塩満＝いやあるよ。木村守代議士をかつぎあげている人もいるが鈴木喜吉さんだろう。若い市長を求めるなら平市のみではない。世界的な国際市ということになると人物は鈴木さんにオンブしているような従のだ。

大塚＝木村さんが、いまが花の代議士席をけって、市長になられよ。当分、平方面の保守派代議士は木村さんとすれば鈴木(喜)さんしかいないよ。鈴木さん辞かち県議選に出てその根強い地盤は試験するがよし先代時代の派閥解消にもなかなかこまかい手を打ち続けているようだし……。

青田＝ウム彼ならスポーツマンでもあるしよいだろう。そうなると県会はうごく。昆渡したところ市会から坂本三二、小野栄一、佐次大一郎、諸氏が挙がり、こうなるとほんとうに若い時代がやって来るような感がある。

池田＝財政君はどうだネ。

青田＝彼はもう県会には出ないらしい。この間その心境を僕のところに手紙でよこしている。

池田＝おしまいまでいることは平市のみに限定しているが、その大常磐市ということになると人物は多いのじゃないか。常磐にも内郷にも勿論にもおもいうわけだが、その多くのうちからよき人選ぶべきだろう。

塩満＝とにかく政治力のある人といつと却々ない。人物的には非難のないよい人であっても力がなければこれからの大世帯を背負って行くわけにはゆくまい。

池田＝そうだ。そうなるともっと皆んな勉強して下さい…というわけだネ。そして政治力を養いつけるようにして欲しい。その力を次の新しい都市計画のために発揮して下さいというわけだが、どうもいまのところは心細い人材じゃあるまいか。

司会＝最後に宿さんから、大常磐市の発展のために希望したい点を願いたい。

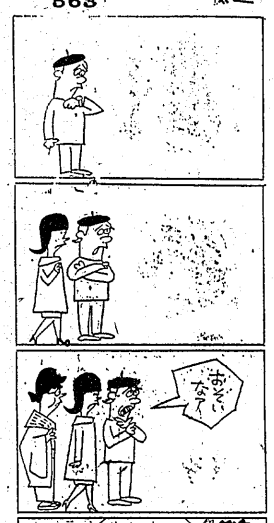
青田＝民国の佐藤さんが面白いことを言っていた。

組屋町一帯を浅草のように娯楽街として発展せしめたい。それには映画館でも劇場でもみんなここに集めて繁華街をつくりたい。

というのであった。当時わたしも面白いがむずかしい計画だと考えていた。それから第一に本町通りが狭い。常磐市計画を断行し、浜通りを代表する都市施設にする百年の大計を樹立すべきである。またでい道路を移転して市発展のスペースを拡大し、鉄道官舎移転なども速やかに行うべきである。狭い土地を有効に使うようにすることが切実な問題であると思う。

出席者

前福島民友平支社長　池田一夫氏
前毎日新聞平通信部主任　大塚正勝氏
元平放送局長　青田三郎氏
前本社編集長　塩満一氏



贈つて一番喜ばれる 平名物 甘太郎

平市鎌座通り　電四〇一五

出火御詫び

三日早朝の出火に際しましては早速お駆け付け下され消火に御尽力を賜わり御陰様にて大事に至らず誠に有難く厚く御礼申し上げます
御見舞を頂きながら混雑にとりまぎれ御芳名伺い洩れもあること存じ略儀乍ら紙上を以つて御礼申し上げます

昭和三十六年一月四日
荒川製縄店　荒川昇　平市六丁目　電二九四三

近火御見舞御礼

吉田時計店　平市六丁目　電四一三
平オート商会　平市六丁目　電四九六

近火御見舞御礼

クローバー美容室　平市六丁目　電二九三
大原自転車商会　平市磐宮町　電三五九

類焼御見舞御礼

立田野食堂　磐城ツヨ　平市六丁目

近火御見舞御礼

東陽電機製作所　平市六丁目　電四九〇八

類焼御見舞御礼

郡司米店　郡司米男　平商業高等教諭　福地紀　平市六丁目　電二七四五

近火御見舞御礼

第十九区第十三隣組
大根佐吉　佐藤久左衛門　大須賀留吉　村橋三次郎　橋上己之助　橋田不二雄　竹岸藤次郎　塚田吉正　倉安弘金武之太次　吉田文雄

近火御見舞御礼

平田魚店　平市六丁目　電二九四
小針製果店　平市六丁目
猪刈理容店　平市六丁目

類焼御見舞御礼

三日早朝の類焼に際し早速御駆け付け下され消火に御尽力を賜わり誠に有難く厚く御礼申し上げます
混雑に取りまぎれ御芳名伺い洩れもあることと存じ紙上を以つて御礼申し上げます
尚仮営業所は平市正月町四一三三平酸素KK前自宅において二、三日間営業致します。また営業所確定次第新聞紙上にて御知らせ致します

渡辺時計店　渡辺之　平市六丁目
連絡先＝佐久間クリーニング店　電二八三

急募

准看護婦　家政婦　派出多忙　委細面談
平看護婦家政婦斡旋所　平市昭和町　電二三〇七

謹賀新年
お正月競輪
1月　前節 3、4、5日
後節 8、9、10日
車券発売　11時20分
平けいりん
主催 平市営

1961年 新年おめでとう 昭和36年

石城酒造組合　理事長　古川伝一　平市鎌座町　電(平)二八五

福島県クリーニング協同組合　組合員一同

平地区米穀卸売協同組合　理事長　片寄保　外組合員一同　平市大町　電五〇一六

実川医院　実川泉二　平市田町　電二七〇

外科・産婦人科

高久医院　高久孝　平市田町　電五一三

内科　小児科

蓬来医院　蓬来個勇　平市新川町　電三〇三一

小児科

三井医院　院長　三井五郎　平市田町ひかり座裏　電二六一五

外科　整形外科

諸橋医院　諸橋菊池鉄源二　平市下川原　電(平)三〇八三

社団法人　平医師会附属
福島県公認　平准看護婦学校　校長　鈴木正男　平市関町　電三〇七

磐城土建工業株式会社　取締役社長　強口金七郎　平市小太郎町　電二八八・二八九・二三〇八

堀江工業株式会社　取締役社長　長谷川常吉　平市才槌小路　電(代)三一七

株式会社加地和組　取締役社長　川和徳一　平市鎌治町　電(平)二四六三・二九七〇

東部建設工業株式会社　取締役社長　岡田不二　平市塩子町　電三七二

ユタカ建設工業株式会社　平出張所　所長　佐藤房次　平市才槌小路　電三二七

平市建設業組合　組合長　岡田不二　副組合長　橋田一　外組合員一同　平市笠子町　電四二七九

程塚建設工業　平市正内町　電(平)四八〇五

ゼネラル石油株式会社　日立セメント株式会社　プリヂストンタイヤ株式会社　特約店
株式会社大丸　取締役社長　横山徳男　本店　内郷市御台坂　電(平)三九一(代)　営業所　平、小名浜、四倉、日立、郡山

矢吹電話工業株式会社　取締役社長　矢吹一　平市新川町　電五六一七